

第21回 東西四大学 OB合唱連盟演奏会

関西学院大学・早稲田大学・同志社大学・慶應義塾大学



2017年7月23日(日)
昭和女子大学 人見記念講堂



ご挨拶

本日は第21回東西四大学OB合唱連盟演奏会にご来場くださりまして誠にありがとうございます。

OB四連は、1977年（昭和52年）に第1回演奏会を開催致しました。今年で66回を数える私たちのルーツである現役四連は、1952年（昭和27年）に第1回演奏会を挙げています。当時は、戦後の混乱から脱しきれず食料も配給制であった時期でしたが、未来を信じる東西の若者たちが苦難を乗り越え手に手を取って結成したのが四連でした。現役四連創立から25年の歳月が流れ、四校OBが永らく待ち望んでいたOB四連演奏会の開催となりました。以来40年、本日までこのように演奏会を続けることができましたのは、一重に客席の皆様の暖かいご声援の賜物と重ねて感謝申し上げます。

2年に一度、四校が東西幹事持ち回りで進めておりますこの演奏会も第21回、6廻り目という事で、初心に立ち返ってみようとのこととなりました。OB四連を設立し初めて演奏会を開催した時の熱い思いやOB四連旗（ペナント）に象徴される「OB四連はひとつ」とのコンセプトを客席の皆様にお伝えできないか、ステージに立つ演奏者一人一人が改めて感じる事ができないか。その思いを込めて、第一回演奏会を念頭に今回のステージ構成を行いました。これまでと一味違うOB四連をお楽しみいただければ幸いです。

四団体は、これからも各団それぞれに音楽の高みを目指し、共に切磋琢磨して演奏活動に邁進致します。と同時に「OB四連はひとつ」の理念を皆が堅持し、OB四連の絆で結ばれた仲間として前進して参りますので、今後ともOB四連、そして各団へのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2017年7月23日

東西四大学OB合唱連盟





関西学院大学学長
村田 治

第21回東西四大学OB合唱連盟演奏会が開催されますこと、関西学院大学を代表しまして、心からお慶び申し上げます。学生時代に毎年開催している交歓演奏会を、現役時代のみにとどまらず、卒業後それぞれの合唱団が切磋琢磨しあいながらも絆を深め、今日まで息長く続けられたことに、深く敬意を表します。

関西学院グリークラブは、関西学院創立の10年後（1899年）に創部され、わが国で最も長い歴史を持つ男声合唱団として活動を続けてきました。昨年の全日本合唱コンクールにおいては、男声、女声、混声を通しての最優秀の演奏に与えられる文部科学大臣省を受賞して、見事日本一に輝きました。そのハーモニーは、本学にとって欠かすことのできない、かけがえのない貴重な存在となっています。今後も本学の精神を体現する存在として、さらなる発展を願ってやみません。

本日、お忙しい中、ご来場いただいた皆様にも、ますます磨きのかかった演奏をお聴きいただけるのではないかと期待しております。

最後になりましたが、本日の演奏会の成功と、東西四大学OB合唱連盟の今後ますますのご発展、そして各合唱団の友情が、さらに深まることを心よりお祈り申し上げます。



早稲田大学総長
鎌田 薫

第21回東西四大学OB合唱連盟演奏会が開催されますことを、早稲田大学を代表して心からお慶び申し上げます。本日の演奏会開催のためにご尽力いただきました全ての関係者の皆さまに深く御礼を申し上げます。

早稲田大学グリークラブは、110年の歴史を誇る国内屈指の大学男声合唱団として知られていますが、そのOB会である稲門グリークラブも65年の歴史を持ち、各地で演奏活動を続けています。

私が全国の校友会の支部総会に出張した際にも、グリークラブのOBの方々にお会いしたり、その地域の稲門グリークラブが歌声を聴かせてくれたり、ということがしばしばあります。

今回の演奏会では、半世紀近く前に現役の早稲田大学グリークラブが委嘱・初演した男声合唱組曲「北斗の海」を歌うことになりました。ご来場の皆さまには学生とはひと味違う大人のコーラスの響きを楽しんでいただければと思います。

最後になりますが、東西四大学OB合唱連盟のさらなるご発展とご活躍を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。



同志社大学学長
松岡 敬

第21回東西四大学OB合唱連盟演奏会が、盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。平素は、本学に対しましてご厚情、ご支援を賜わり、誠にありがとうございます。教職員を代表いたしまして厚くお礼申し上げます。

クローバークラブは1954年（昭和29年）の創立以来、本年で63年目を迎えられます。その活動の一環として、東西四大学合唱団OBの方々による相互の協力と並々ならぬ努力によって演奏会を継続してこられました。皆様の情熱あふれる活動に対し、同志社大学学長として、深く敬意を表する次第です。

本日は、日頃の成果を存分に発揮し、素晴らしい歌声を披露していただきたいと思っています。そして、聴衆の皆様にも夢や感動をお届けすることができれば、これに勝る喜びはございません。

最後になりましたが、ご多忙中にもかかわらずご来場いただきました観客の皆様をはじめ、本演奏会関係各位の皆様の多大なご尽力に深く感謝申し上げます。本日の演奏会の成功と、東西四大学OB合唱連盟の今後ますますの発展、そして四大学合唱団の親交がさらに深まることを心からお祈りし、私の挨拶とさせていただきます。



慶應義塾長
長谷山 彰

本日ここに東西四大学OB合唱連盟演奏会が開催されますことを、慶應義塾を代表して心からお慶び申し上げます。

本演奏会も回を重ね、今回で第21回を数えることとなりましたが、それは、本日ご来場の方々をはじめ多数の方のご支援のもと、卒業後も合唱への情熱を持ち続け、さまざまな苦難を乗り越えて研鑽を積んできた皆さまの努力の結晶にほかなりません。多忙な日常の中で練習に励まれ、人生における豊かな経験と世の中にむけた深いまなざしをもつ皆さまによる演奏会であるからこそ、聴衆の心を震わせ、感動の記憶として一人ひとりの胸に残り続けるのでしょう。

また、東西四大学の皆さまが、同じ「音楽を愛するもの」として心をひとつにし、40年以上の長きにわたって本演奏会を通じた交流を重ねてこられました。今後もそれぞれの伝統を守りつつも互いに切磋琢磨しながら進化を続け、四校の絆が一層強いものとなりますことを願っております。これから披露される演奏では、その日々の成果が遺憾なく発揮され、会場が一体となって音楽のもたらす感動を分かちあえるものと信じております。

最後になりましたが、本日のご盛会と貴連盟のますますの発展をお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

Program

オープニング : **Gaudeamus** (ガウデアムス)

第 1 ステージ

新月会 (関西学院)

男声合唱組曲 **「アイヌのウポポ」**

採譜 : 近藤 鏡二郎 / 作曲 : 清水 脩 / 指揮 : 広瀬 康夫



- I. くじら祭り
- II. イヨマンテ (熊祭り)
- III. ピリカ ピリカ
- IV. 日食月食に祈るうた
- V. 恋歌
- VI. 輪舞

第 2 ステージ

稲門グリーククラブ (早稲田)

男声合唱組曲 **「北斗の海」**

作詩 : 草野 心平 / 作曲 : 多田 武彦 / 指揮 : 岡本 俊久



- I. Bering-fantasy
- II. 窓
- III. 風景
- IV. 海
- V. エリモ岬

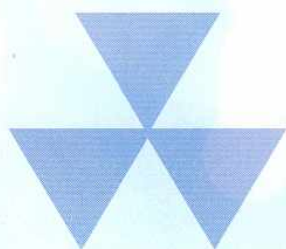
— Intermission —

第 3 ステージ

クローバークラブ (同志社)

「Messe Solennelle ～荘厳ミサ～」より

作曲：A. デュオパ／指揮：小久保 大輔



- I. Kyrie
- II. Gloria
- III. Sanctus
- IV. O Salutaris
- V. Agnus Dei
- VI. Pie Jesu

第 4 ステージ

慶應義塾

ワグネル・ソサイエティーOB合唱団

男声合唱とピアノのための「ジプシーの歌」

作詩：A. ヘイドゥーク／作曲：A. ドヴォルジャーク／編曲：福永 陽一郎

指揮：佐藤 正浩／ピアノ：前田 勝則



- I. Mein Lied ertönt / おれの歌がひびく
- II. Ei, wie mein Triangel / どうだい、おれのトライアングルは、
- III. Rings ist der Wald / あたりの森はひっそりと静まり
- IV. Als die alte Mutter / 年老いたお袋が歌を覚えてくれた時、
- V. Reingestimmt die Saiten / 弦の調子をぴちっと合わせろ
- VI. In dem weiten, breiten, luft'gen Leinenkleide
ゆったりと巾の広い軽い服を着ている方が、
- VII. Darf des Falken Schwinge / 鷹の翼はタトラ山の頂の周りで

第 5 ステージ

合同演奏



のぞみ
希望の島

斎太郎節

「Messe Solennelle～荘厳ミサ～」より

作曲：A. デュオパ／指揮：小久保 大輔

楽曲解説

大学男声合唱界で広く知られた「デュオパのミサ」。その楽譜のはじめのページには次のように書かれている。

オルフェオン運動から生まれた荘厳ミサ曲。

アラス大寺院のオルガニスト兼聖歌隊長でオルフェオン運動の指導者アルベール・デュオパによる。
ローマの最高法院に出向中のオーベルニュ公へ献呈。

ここに記されていることが、この作品について現在判明している情報のすべてである。

作曲家デュオパ自身についてはフランス国立図書館に所蔵されている作品が数点と女声合唱曲「Notre-Dame des Miracles」の出版が確認でき、その楽譜に生没年（1832-1896）が記されているが、国際ライブラリープロジェクト（International Music Score Library Project, IMSLP、12万曲所蔵）にはパブリックドメインとなっているはずの彼の作品は所蔵されていない。推測ではあるが、海外における演奏の情報が見当たらないことから、このデュオパ作曲「荘厳ミサ曲」は国際的には「忘れられた作曲家による忘れられた作品」とであると考えるべきだろう。しかしながらわが国において「デュオパのミサ」は一定の水準にある男声合唱団の重要なレパートリーとして長らく歌い継がれてきた。

この作品の日本における伝播は、関西学院グリークラブ出身の林雄一郎氏が戦前に楽譜を入手したことに端を発する。戦時中は秘蔵され、陽の目を見るのは終戦後の1948年第15回関学グリーリサイタルにおける「Kyrie」の演奏であった。翌年1949年には第16回関学グリーリサイタルにて林雄一郎氏の末弟林慶治郎氏指揮により全曲が初演され、関学グリーではその後もリサイタルや交歓演奏会で度々演奏されるレパートリーとなっていく。

同志社グリークラブでは、1957年の合唱コンクールにて河原林昭良氏の指揮により「Gloria」が演奏され、同年の一般の部にて日下部吉彦氏の指揮による「Kyrie」を演奏したクローバークラブと共に優勝、後の1964年には創立60周年記念演奏会において福永陽一郎氏指揮によって原調による日本初の完全演奏が行われた。

こうして「デュオパのミサ」はコンクール、演奏会のいずれにおいても採り上げられる作品として、慶応ワグネル、早稲田グリーら四連組のみならず立教グリーや上智グリーなど多くの大学男声合唱団のレパートリーとなっていった。そして2001年、「輸入元」である関学グリーは関学100周年記念として北村協一氏指揮のもと全曲を2年がかりで演奏し、世界初の全曲録音のCD化を遂に達成した。

日本における「デュオパのミサ」の受容。それは、スペインで忘れ去られた聖歌「O Gloriosa Domina」を「ぐるりよざ」として歌い継いだカクレキリシタンさながらの「演奏」の歴史である。日本において「デュオパのミサ」への憧れを人々にもたらし、新たな演奏を生み続ける原動力となってきたのは、「作品」の力のみならず、先述のように積み重ねられたそれぞれの「演奏」の力（と物語）によるところが大きいように思われる。数多の演奏によって次第にゆるぎない名作となっていく「デュオパのミサ」の在り方は、演奏行為が音楽の主体であること（あったこと）を宣言するひとつの碑文と言えるのではないだろうか。

著書「演奏の時代」において作曲の時代の終焉と演奏の時代の幕開けを看破した福永陽一郎氏は「いつか遂には、「演奏」も創造行為としての主体性を失い、人間にとって、音楽行為とは「聴く」ということだけにしか意味がなくなるのかもしれませんが。」と述べ、そんな時代を見るより前にこの世を去りたいと結んでいる。彼の去った後の時代を生きる私たちの歌う「デュオパのミサ」が「忘れられた作品の忘れられない演奏」という創造行為となり得るか否か。先達の名演奏に敬意を表しつつ、楽譜の向こうのアルベールとも語りあいながら、諸先輩方の胸を借りて祈りを捧げたい。

小久保 大輔

指揮 小久保 大輔



東京音楽大学器楽科卒業。指揮を桐田正章、汐澤安彦の各氏に、トランペットを林昭世氏に師事。在学中よりアマチュアオーケストラの指導にあたり、2000年より東京文化会館オーケストラフェスティバルにおいて新日本交響楽団を指揮。2001年、横浜カントーレ公演オペラ「毒か薬か物語」「俊寛」を指揮。同年、20世紀音楽の研究・演奏団体「ガレリア」を設立、2004年からはプロ吹奏楽団「ガレリアウインドオーケストラ」としても活動を展開させた。2009年より劇団四季において「ウェストサイド物語」「サウンド・オブ・ミュージック」「オペラ座の怪人」を指揮。2014年よりプロ声楽アンサンブル「レゾナンツ・カペレ」と共に合唱音楽の可能性も追求している。

現在、マルティナショナルプラスアンサンブル音楽監督・横浜ルミナスコー各常任指揮者、鎌ヶ谷フィルハーモニック管弦楽団・藤沢福音コール・東京農業大学全学応援団吹奏楽部各指揮者。

I. Kyrie / あわれみの賛歌

Kyrie eleison.
Christe eleison.
Kyrie eleison.

主よ、憐みたまえ。
キリストよ、憐みたまえ。
主よ、憐みたまえ。

II. Gloria / 大栄光の歌

Gloria in excelsis Deo,
Et in terra pax hominibus bonæ voluntatis.
Laudamus te. Benedicimus te. Adoramus te.
Glorificamus te. Gratias agimus tibi propter
magnam gloriam tuam.
Domine Deus, Rex cælestis, Deus Pater
omnipotens. Domine Fili unigenite, Jesu Christe.
Domine Deus, Agnus Dei, Filius Patris.
Qui tollis peccata mundi, miserere nobis.
Qui tollis peccata mundi,
suscipe deprecationem nostram.
Qui sedes ad dexteram Patris, miserere nobis.
Quoniam tu solus Sanctus. Tu solus Dominus.
Tu solus Aitissimus, Jesu Christe.
Cum Sancto Spiritu in gloria Dei Patris. Amen.

天のいと高きところには、神に栄光。
地には、善意の人に平和あれ。
われら主をほめ、主をたたえ、主をおがみ、
主をあがめ、主の大いなる栄光のゆえに
主に感謝したてまつる。
神なる主、天の王、全能の父なる主よ。
主なるおんひとり子、イエス キリスト。
神なる主、神の子羊、父のみ子よ。
世の罪を除きたもう主よ、われらを憐れみたまえ。
世の罪を除きたもう主よ、
われらの願いをききいれたまえ。
父の右に座しておられる主よ、われらを憐みたまえ。
主のみ聖、主のみ王。
主のみいと高し、イエス キリスト。
聖霊とともに、父なる神の栄光のうちに。アーメン。

III. Sanctus / 感謝の賛歌

Sanctus, Sanctus, Sanctus Dominus Deus Sabaoth.
Pleni sunt cæli et terra gloria tua.
Hosanna in excelsis.
(Benedictus)
Benedictus qui venit in nomine Domini.
Hosanna in excelsis.

聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の神なる主。
主の栄光は、天地にみつ。
天のいと高きところにはホザンナ。
(ベネディクトゥス)
ほむべきかな、主のみ名によりて来たる者。
天のいと高きところにはホザンナ。

IV. O Salutaris / 聖体賛歌

O Salutaris Hostia,
quæ cæli pandis ostium.
Bella premunt hostilia.
Da robur fer auxilium. Amen.

ああ、救霊のいけにえ、
天つ御国の門を開きたもう御者よ。
われらの敵は戦いを挑むがゆえに、
われらに力と助けとをあたえたまえ。アーメン。

V. Agnus Dei / 平和の賛歌

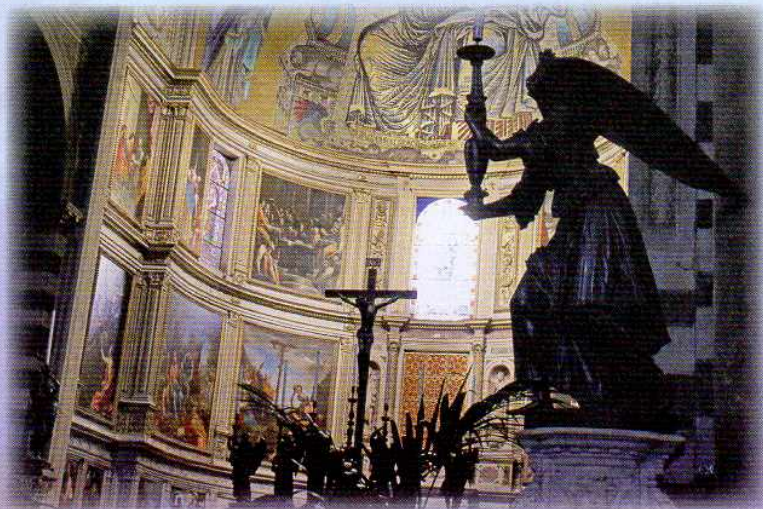
Agnus Dei, qui tollis peccata mundi :
miserere nobis.
Agnus Dei, qui tollis peccata mundi :
dona nobis pacem.

神の子羊、世の罪を除きたもう主よ、
われらを憐みたまえ。
神の子羊、世の罪を除きたもう主よ、
われらに平安をあたえたまえ。

VI. Pie Jesu / 慈悲深い主イエスよ

Pie Jesu, Jesu Domine,
dona eis requiem.

慈悲深い主イエスよ、
彼らに安息をあたえたまえ。



Opening 5th Stage

合同演奏



オープニング

第5ステージ

合同ステージについて

今回の演奏会のステージ構成については、「OB四連はひとつ」というコンセプトの下、第1回OB四連の時のステージ構成に戻してみようという事になりました。オープニングは、これまでのエールの交換ではなく、合同による演奏。また、オープニングを含め、合同ステージの選曲については、男声合唱界では誰もがお世話になったグリークラブアルバム（通称：赤本）が本年改めて編纂された事から、その新しいグリークラブアルバムから選曲を行い、更に指揮者については、幹事校（ワグネル）と次回幹事校（クローバークラブ）から出すことにいたしました。

曲目解説

オープニング

Gaudeamus（ガウデアムス） 指揮：須田 和宏（慶應義塾ワグネル・ソサィエティーOB合唱団）

ヨーロッパに伝わる伝統的な学生歌。日本では「ドイツ学生歌」として紹介されたため、よくドイツに限定された歌と間違われるが、ヨーロッパ全土で親しまれている歌である。

- 1 諸君、多いに楽しもうではないか。
私たちが若いうちに。
素晴らしい青春が過ぎた後、
苦難に満ちた老後の過ぎた後、
私たちはこの大地に帰するのだから！
- 2 私たちの大学、いつまでも
私たちの先生たち、いつまでも
私たち学生、いつまでも
すべての、どんな人たちも、
つねに栄えあれ！

第5ステージ

希望の島 指揮：竹内 正（クローバークラブ）

この曲は、1894年頃、D. B. Townerが、Mark. M. Jonesの原曲を男声四部合唱に編曲した。原曲は、アメリカのキリスト教福音派の賛美歌の「That Beautiful Land」である。日本語の作詞者である小松玉蔵（1884～1966）は、秋田県生れで山田耕筈とほぼ同じ時代に活躍した。彼は、全日本合唱連盟の設立に参加し、初代と3代目の理事長を務め、日本の合唱コンクールの基礎を築いた。1909年9月、日本語の歌詞を付けた「希望の島」の楽譜を出版した。1917年同志社大学グリークラブが、初めて「希望の島」を演奏。ただ、太平洋戦争中は、原曲がアメリカの賛美歌であることを隠すため作者不詳の曲として歌われた。

斎太郎節 指揮：須田 和宏（慶應義塾ワグネル・ソサィエティーOB合唱団）

「さいたら節」は金華山から松島湾沿岸一円で鰹漁の大漁祝い唄として歌われてきた。その源流は陸前高田市気仙町周辺の木遣り唄といわれる。そして「サイドラヤ」とか「サイタラ節」とよばれていたものに『斎太郎節』の文字をあてた。この『斎太郎節』は1925年（大正14年）宮城県桃生郡東名（東松島市）の斎藤清次郎によって、のど自慢の会で紹介され、それを聞いた後藤桃水が弟子の八木寿水に節回しを整理させ、自ら歌詞を補作、今日の形に整えて発表、以来海の代表曲として広まった。ソロの歌詞に出てくる「日和山」は石巻を一望する丘で、大震災の津波から多くの人を救った場所である。

CLASSIC



A4判／88頁／定価（本体2,000円＋税）
〔曲目〕 Gaudeamus／いざ起て戦入よ
希望の島／U Boj／斎太郎節／他全33曲

Glee Club Album

グリークラブ アルバム

広瀬康夫・伊東恵司・山脇卓也 共編

男声合唱のバイブル「グリークラブ アルバム」がリニューアル。

現代男声合唱界をリードする三人の指揮者による共編。

CLASSICは、これまでの「グリークラブ アルバム」からのベスト・チョイス版。

NEXTは、「30年後にも3世代で歌える」をテーマに、古典から未出版の秘蔵曲までを集めている。

カワイ出版

〒161-0034 東京都新宿区上落合2-13-3 TEL.03-3227-6286 FAX.03-3227-6296
<http://www.editionkawai.jp/>

NEXT



A4判／80頁／定価（本体2,000円＋税）
〔曲目〕 酒旗／ころよ うたえ／鶴
ここから始まる／秋のピエロ／他全19曲

「OB四連」事始め

今回幹事校 慶應ワグネルOB合唱団
団長 吉川 信男



2015年8月第20回OB四連レセプションのご挨拶で、今川安雄新月会会長（当時）は、OB四連のペナントに表わされた「OB四連はひとつ」の精神について話をされました。

去ること四十有余年、1976年（昭和51年）秋に開催されたOB四連発足マネ会に於いて、四校の代表（慶：津下本健一郎・玉木修、早：北村勝昭、同：松本寛二、小田泰弘、橘守、関：今川安雄・杉本正和）により、OB四連の在り方についての論議が熱心に交わされた結果、現役四連のコピーでは意味がないとして、「競うのではなく楽しみあい聴きあう演奏会」というOB四連のコンセプトが確認されました。そして、「OB四連はひとつ」を表すものとして、早慶同関四校の徽章が入るOB四連ペナント（デザイン今川安雄氏）を作成することや、OB四連設立を呼びかけた慶應が第1回幹事校を務めること等が決まりました。

これに沿って第1回OB四連（筆者もマネージャーの一員）では無用の競い合いを避ける趣旨で冒頭のエル交歓は行わず、合同演奏後に和やかな雰囲気の中でステージストームとしてカレッジソングが演奏され、「OB四連はひとつ」の精神からステージで各団のペナント4枚を掲示せず、OB四連ペナントのみが掲揚されました。また、ステージ順について幹事校が最終ステージということもなく、各団の演奏曲目から全体のステージ構成を判断していました。

OB四連が一巡した第4回OB四連レセプション会場で、今川さんが私に「本当に2周目に入るの？」と声を掛けられました。その時「もちろんです」と即座



にお答えしたのですが、一昨年第20回のスピーチを聞いた時、32年前のこの問いかけを思い起こしました。今川さんが2周目に入るに当たって、「OB四連コンセプト」の実現を第5回幹事校の慶應に「頼むぞ」とおっしゃったものと受け止め、第5回では、四校全員で歌えるOB四連愛唱歌を創る趣旨から、合同ステージで愛唱歌を採り上げました。

今回の演奏会では、設立コンセプトに立ち返り、互いにステージリハーサルを聴き合い、全員合唱として四校の愛唱歌から、冒頭「ガウデアムス」と合同ステージでは「希望の島」「斎太郎節」を歌います。これまで積み重ねてきたOB四連愛唱歌の精華をご披露いたしますと共に、ステージストームは各校の十八番を演奏することとし、ご来場の皆様各校の歴史と伝統をお楽しみいただければと願っております。尚、将来の大学グリーンメン増加に思いを致し、OB四連として「在京・近郊の」高校グリークラブの皆様をご招待させて頂きました。

今回を契機に、四校の信頼と友情を基盤に、OB四連の可能性と「OB四連はひとつ」がこれからも希求され、実現することを期待しております。



第20回OB四連レセプションにて、今川新月会会長よりペナントを引き継ぐ筆者。



クロークラブ (同志社)

同志社グリークラブが、創立113年を迎える今年、クロークラブも創部63年を迎えます。1954年(昭和29年)開催の同志社グリークラブ創部50周年記念演奏会に、グリークラブOBが大勢賛助出演したことをきっかけに、OB合唱団が発足、『クロークラブ』と命名されました。

普段は、東京クロークラブ、大阪クロークラブ、東海クロークラブ、同志社グリークラブOBシンガーズ(通称 DOBS)として、別々の活動を行っておりますが、当演奏会開催の際には、その他地区(海外からも参戦)メンバーも含め一堂に会して、『クロークラブ』として、オンステすることになります。様々な地域 世代に関係なく、ただ、同志社グリークラブの歌・音楽が好きなOBが集まって歌います。今回も、第1回OB四連参加メンバーが数名オンステします。昨年卒のOBもオンステします。年齢差ほぼ『クロークラブ』歴史年数と同じです。

今日歌う楽曲は、同志社グリークラブにとって所縁深い『デュオパの荘厳ミサ』。同志社グリークラブの昭和30年代から平成初に音楽的にもっとも影響を受けた故福永陽一郎先生のお孫様にあたる小久保大輔先生に指揮いただきます。果たして、会場にどんな祈りの音楽が響き渡るのでしょうか。乞うご期待!

Top Tenor

福島 義二 (S33)	東 英達 (S45)	石井 元博 (S63)
南迫 卓一 (S33)	伏村 淳二 (S51)	八幡 諭 (S63)
河野賢太郎 (S36)	小林 茂 (S52)	廣島 映一 (H 2)
影田 武道 (S41)	徳山 康彦 (S53)	川口 晃司 (H 3)
北村 徹男 (S41)	鈴木 恒一 (S56)	林 克己 (H 5)
小室 泰司 (S41)	宮島 寿 (S57)	奥貫 壮史 (H15)
池田 研一 (S42)	豊田 尚紀 (S59)	川出正太郎 (H25)
鹿野 勝 (S42)	西山 勲 (S59)	白石 和之 (H25)
澤井 浩一 (S42)	三宅 厚志 (S62)	

Baritone

門田 耕一 (S30)	吉田 正彦 (S41)	北尾 俊明 (S57)
大友 慶介 (S34)	白井 孝 (S42)	奥野 和敏 (S62)
川添 正 (S36)	銘 和道 (S42)	山口 明彦 (S62)
下津 啓誠 (S36)	西村 肇 (S42)	梅田 隆司 (S63)
村田 由高 (S36)	魚谷 庄司 (S43)	吉岡 康彦 (S63)
森本 潔 (S36)	遠藤 好俊 (S43)	竹内 正 (H 3)
山田 英二 (S36)	川上 貴裕 (S43)	竹内 圭介 (H15)
横田 義 (S36)	前田 憲一 (S47)	鈴木 崇大 (H27)
阿部 光夫 (S37)	山下 裕司 (S52)	西垣 友裕 (H28)
幸田 長明 (S38)	福澤 敬 (S54)	
村西 耕爾 (S41)	梶浦 義人 (S55)	

Second Tenor

新矢 起大 (S34)	岩谷 誠之 (S42)	高梨 純 (S62)
加藤 英夫 (S35)	荒井 直 (S43)	奥村 圭司 (S63)
塩路 良一 (S35)	橋本 晴海 (S49)	瀬戸 正己 (H 1)
松村 紘一 (S38)	大崎 保則 (S50)	田中 祐之 (H 1)
岩木 六馬 (S39)	森島 敏夫 (S53)	栃木 義博 (H 1)
牧野 章造 (S39)	奥田 茂弘 (S56)	小林 啓 (H 5)
畑 憲郎 (S40)	池田 英生 (S58)	周藤 真 (H 5)
明神 宣生 (S40)	上田 慎一 (S58)	平谷 有祐 (H 8)
小亀 豊 (S41)	諸江 修 (S59)	
石黒 武 (S42)	辻 透 (S60)	

Bass

木村 誠一 (S29)	神谷 洋司 (S43)	山田 辰也 (S55)
黒坂 洋平 (S29)	柳原 高志 (S43)	芦田 直幸 (S57)
野村 秀治 (S29)	坂東 憲治 (S44)	筒井 隆文 (S57)
寒河江 正 (S32)	吉本 孝夫 (S44)	鋒山 琢磨 (S59)
脇地 駿 (S34)	吉川 誠 (S44)	片岡 和彦 (S60)
松村 時男 (S35)	影田 知道 (S46)	加藤 栄嗣 (S61)
竹田 守孝 (S36)	中村 徹夫 (S49)	山本 徹也 (H 2)
盛田 恕正 (S36)	山内 規生 (S51)	佐野 泰弘 (H 6)
田中 惺 (S37)	稲熊 裕之 (S53)	石井 隆昭 (H11)
大原 康弘 (S41)	松本潤一郎 (S53)	松本 崇 (H15)
栗山 昭男 (S42)	中野 剛 (S54)	小瀨 崇裕 (H26)
外村 俊夫 (S42)	山田 浩二 (S54)	

Concert Information

関西学院グリークラブ / 新月会

2017

8月25日(金) **現役**

社会福祉法人関西いのちの電話
第22回 チャリティーコンサート
@いずみホール

9月23日(土) **現役**

関西学院同窓会淡路支部主催演奏会
@洲本市文化体育館文化ホール

10月1日(日) **OB** **現役**

第48回 関西学院グリークラブフェスティバル
@関西学院中央講堂

10月8日(日) **現役**

第72回 関西合唱コンクール
@いたみホール

11月18日(土) **OB**

鶴川教会演奏会
@町田・鶴川教会

11月25日(土) **現役**

第70回 全日本合唱コンクール全国大会
@東京芸術劇場コンサートホール

12月3日(日) **現役**

第26回 関西学院グリークラブ高槻コンサート
@高槻現代劇場中ホール

12月18日(月) **現役**

関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール
@ザ・シンフォニーホール

12月20日(水) **OB**

エデンの園クリスマスコンサート
@宝塚エデンの園

12月21日(木) **現役**

関西学院クリスマス礼拝
@関西学院中央講堂

2018

1月28日(日) **現役**

第55回 関西学院高等部グリークラブ
ファミリーコンサート
@いたみホール

2月11日(日) **現役** **OB**

第86回 関西学院グリークラブリサイタル
@兵庫県立芸術文化センターKOBELCO大ホール

6月24日(日) **現役**

第67回 東西四大学合唱演奏会
@京都コンサートホール大ホール

● 関西学院グリークラブ

<http://www.kg-gee.gr.jp>

● 新月会

<http://www.kg-gee.gr.jp/index.pl/ob/>

同志社グリークラブ / クローバークラブ

2017

8月23日(水) **現役**

三大学サマージョイントコンサート
@同志社大学寒梅館ハーディーホール

10月8日(日) **現役**

第72回 関西合唱コンクール
@いたみホール

11月4日(土)・5日(日) **OB**

大阪クローバークラブ/今治特別演奏会
@日本基督教団今治教会

11月25日(土) **現役**

第70回 全日本合唱コンクール全国大会
@東京芸術劇場コンサートホール

12月9日(土) **現役**

第50回 武庫川女子大学音楽学部定期演奏会
(賛助出演)
@武庫川女子大学公江記念講堂

12月24日(日) **現役**

第53回 全同志社メサイア演奏会
@京都コンサートホール大ホール

2018

1月14日(日) **現役**

第113回 同志社グリークラブ定期演奏会
@京都コンサートホール大ホール

3月18日(日) **現役**

同志社グリークラブ第113期卒団生のための
フェアウェルコンサート
@同志社大学寒梅館ハーディーホール

6月24日(日) **現役**

第67回 東西四大学合唱演奏会
@京都コンサートホール大ホール

9月16日(日) **OB**

同志社グリークラブOBシンガーズ/第4回演奏会
@ザ・シンフォニーホール

11月17日(土) **OB**

東京クローバークラブ/
東京クローバークラブ創立60周年記念演奏会
@紀尾井ホール

● 同志社グリークラブ

<http://www.gleeclub.jp>

● クローバークラブ

<http://www.d-geeclub-ob.jp>

早稲田大学グリークラブ/稲門グリークラブ

2017

10月15日(日) **OB**

稲門祭

@早稲田大学早稲田キャンパス

10月21日(土) **OB** **現役**

第3回 オールワセグリフェスティバル

@かつしかシンフォニーヒルズ モーツァルトホール

12月3日(日) **現役**

第65回 早稲田大学グリークラブ定期演奏会

@すみだトリフォニーホール

12月24日(日) **現役**

帝国ホテルクリスマスコンサート

@帝国ホテル東京

2018

2月19日(月) **現役**

第67回 早稲田大学グリークラブ送別演奏会

@杉並公会堂大ホール

4月15日(日) **OB**

第8回 東京稲門グリークラブ定期演奏会

@大田区民ホール・アブリコ

5月5日(土・祝) **現役**

第67回 東京六大学合唱連盟定期演奏会

@文京シビックホール 大ホール

5月18日(金) **OB**

第15回 稲門グリークラブ・シニア会定期演奏会

@渋谷大和田さくらホール

6月24日(日) **現役**

第67回 東西四大学合唱演奏会

@京都コンサートホール大ホール

8月11日(土・祝) **OB**

第10回 東京六大学OB合唱連盟音楽会

@東京芸術劇場コンサートホール

● 早稲田大学グリークラブ

<http://www.wasedaglee.com>

● 稲門グリークラブ

<http://waseglee-ob.com>

慶應義塾ワグネル・ソサィエティー男声合唱団/OB合唱団

2017

10月9日(月・祝) **OB** **現役**

第6回 ワグネル・ガラコンサート

～ステージ上の同窓会～

@練馬文化センター大ホール

11月11日(土) **現役** **OB**

慶應義塾ワグネル・ソサィエティー男声合唱団

第142回 定期演奏会 (OB合唱団賛助出演)

@東京芸術劇場コンサートホール

12月24日(日) **現役**

帝国ホテルクリスマスコンサート

@帝国ホテル東京

2018

4月22日(日) **OB** **現役**

ワグネルファミリー・スプリングコンサート2018

@藤原洋記念ホール

5月5日(土・祝) **現役**

第67回 東京六大学合唱連盟定期演奏会

@文京シビックホール 大ホール

6月17日(日) **OB**

慶應義塾ワグネル・ソサィエティーOG合唱団

第23回 定期演奏会 (OB合唱団賛助出演(予定))

@紀尾井ホール

6月24日(日) **現役**

第67回 東西四大学合唱演奏会

@京都コンサートホール大ホール

8月11日(土・祝) **OB**

第10回 東京六大学OB合唱連盟音楽会

@東京芸術劇場コンサートホール

● 慶應義塾ワグネル・ソサィエティー
男声合唱団 & OB合唱団

<http://www.wagner-society.org>

※演奏会の詳細は各団体の
ホームページをご覧ください。

こちらのQRコードで7つの
URLが一度に読み取れます。



STAFF ■ 新月会: 木田 雅夫・重松 浩・西村 紀彦

■ クローバー: 小林 啓・松本 崇

■ 稲門グリー: 木村 寛之・小岩 寿樹・溝田 俊二

■ ワグネル(幹事団体): 新井 正隆・桑田 一徳

兒玉 昭彦・塩野 正敏・玉木 修

飛川 竜哉・松浦 行雄・吉川 信男

第21回 東西四大学OB合唱連盟演奏会プログラム 平成29年7月23日(日)

● 発行: 東西四大学OB合唱連盟 ● 編集: 塩野 正敏 / 染谷 総子(有限会社 片野印刷) ● 印刷: 有限会社 片野印刷

IWA O ONUKI TENOR RECITAL 2017



小貫 岩 夫 テノールリサイタル2017

— CD「ふたりのしらべ」発売記念 —



「ふたりのしらべ」収載曲

01. アマポーラ 02. 初恋 03. 落葉松
04. 妖精の瞳 05. 忘れな草 06. グラナダ
07. セレナーデ〜ミュージカル「学生王子」より〜
08. 見果てぬ夢〜ミュージカル「ラ・マンチャの男」より〜
09. また逢う日まで 10. ふたりのしらべ

HMCCP-1009 定価 ¥3,000 (税込)

2017.8.30. wed

14:00 開場 14:30 開演
(16:30 終演予定)
全席指定 4,900 円 (税込)

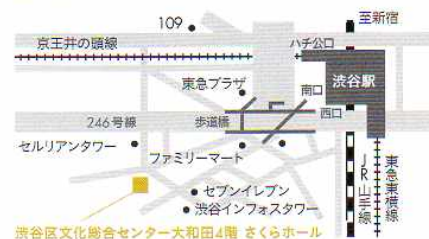
渋谷区文化総合センター大和田 4階 さくらホール (渋谷区桜丘町23-21)

【交 通】渋谷駅より徒歩5分、またはバス「渋谷駅ハチ公口」乗車→「文化総合センター大和田」下車
【主 催】株式会社ビュアハーツ 【後 援】TOKYO FM 【協 力】NPO 法人音楽で日本の笑顔を
【チケット発売】ローソンチケット Lコード: 31995 【電話予約】0570-000-407 (オペレーター対応 10:00 ~ 20:00 受付)
【インターネット予約】<http://l-tike.com/> (パソコン・モバイル共通)
【店頭販売】ローソン・ミニストップ店頭 Loppi で直接ご購入いただけます。

音楽監督／飯田俊明 司会進行／坂井美樹
プロデューサー／岡田秀春、豊田純一

小貫岩夫プロフィール

同志社大学卒業後、大阪音楽大学卒業。文化庁オペラ研修所第11期修了。文化庁派遣でミラノへ留学。数々のコンクールで優勝・入選する。「魔笛」タミーノ役に抜擢され、テオ・アダムと共演しデビュー。ドイツ・ケムニッツ市立歌劇場より招聘を受け同役で出演。新国立劇場デビューを飾ったのち、様々な舞台で活躍。二期会会員



大阪公演

2017.8.5. sat

13:30 開場 14:00 開演

全席自由 4,000 円 (税込)

大阪倶楽部 (大阪府大阪市中央区今橋4丁目4-11)

【交 通】地下鉄御堂筋線／京阪本線 淀屋橋駅 9:10 番出口 徒歩 5 分
地下鉄四つ橋線 肥後橋駅 5-A 出口 徒歩 8 分

*専用駐車場はありませんので、近隣の一般駐車場をご利用ください

【後 援】TOKYO FM 株式会社ビュアハーツ 【協 力】NPO 法人音楽で日本の笑顔を
ピアニスト／阪本朋子